

10月号

2017 No.153

広報能美

# 広報 のみ

city public relations nomi



主な内容

「のみバス」特集：「農」&で輝く女性たち  
国造ゆずが「石川県特別栽培農産物」に認証

防 能美市議会議員選挙のご案内

秋平成 28 年度決算

あなたの「おいしい」のために。

# 広報 のみ

city public relations nomi

## CONTENTS / 目次

- 2 国造ゆずが県に認証されました
- 3 わがまち自慢
- 6 特集：「農」で輝く女性たち
- 13 市民と市政の歩み
- 14 協働のまちづくり HOTNEWS
- 15 のびのびだより
- 16 市役所からのお知らせ  
能美市議会議員選挙、  
野焼きの禁止など
- 22 平成 28 年度決算
- 24 情報ひろば
- 28 主要行事・イベント実施予定
- 30 まちのできごと  
辰口まつり、JAPAN TENT など
- 33 いしかわ動物園に行こう！  
みんなの図書館
- 34 子育てに関する情報
- 35 相談・国際交流・ご寄附
- 36 九谷焼の世界に触れる



COVER 今月の表紙  
9月中旬、市内各地で稲刈りをして  
いる様子が見られました。今月  
号では「農」で輝く女性たちを特  
集しています。(6ページから)

このまちがもっと好きになる

# わがまち自慢

うしじままち  
File13 牛島町

## 豊穡の田園が広がる町 町民同士のふれあいが魅力

能美市から小松市にかけての鍋谷川の右岸に、小松市に隣接する広い田園地帯があります。その先に牛島町があります。現在174世帯560人が暮らしています。牛島の地名は、昔の村の地形が牛の座った形に似ていたことや、農耕に役立つ牛を大切にしが村が起った伝説が残っていることが由来



能美市の文化財である「宮の島旧跡」。大長野の南東にあたるこの地にかつて牛島の村があったとされています。

だと言ひ伝えられています。町会長の北村さんの案内で公民館の横にある「子ども図書館」へ。壁一面の本棚には、びっしりと児童書や図鑑が収まっています。「ここにある本は住民が持ち寄った本ばかり。協力してこれだけ集まったんや」子どもたちが喜ぶようにと随時新しい本も追加しているそうです。また、町には「土曜クラブ」とよばれる組織があり、小学生や保育園児を対象に年4回催しを企画しています。8月には八丁川で「生き物探検」を行いました。探検では川や生き物についての学習も必ずしているそうです。「今の子どもは川に入ることがないので、非常に喜んぶる。大人の方も一緒に喜んで喜んぶるね」

町独自の取り組みは子どもに対するもの以外も活発です。月に1回の「のみ活」の後に開かれるコーヒーサロンは、皆さんが外に出て交流するきっかけになればという思いから始まったもので、毎回



牛島町会長  
北村義男さん

### 牛島町 - Ushijima -



秋祭りや新嘗祭の際には、宮の島に、必ず町民が集まり、お祓いを行っています。町の起源なので皆大切に思っています。と北村さんは話します。

20人程参加して楽しんでいます。「近年、町外で結婚し、夫や子どもが増え、地元で新居を建てるケースが増え、町が若返ってきた。これは交通のアクセスの良さもあるけれど、町民同士のふれあいが人を惹きつける魅力になっているのかなと思います」そういつて微笑む北村さんの表情からは、町に対する誇りが感じられました。

## NEWS

### 国造ゆずが「石川県特別栽培農産物」に認証されました！

8月24日、能美市産国造ゆず特別栽培ネットワークのメンバーが市役所を訪れ、市の特産品である国造ゆずが県の特別栽培農産物に認証されたことを井出市長に報告しました。報告には、金城大学短期大学部幼児教育学科の学生でつくるサークル「地域間交流研究会」のメンバーも同席しました。



国造ゆず特別栽培ネットワークのメンバーと金城大学短期大学部の関係者

県では、農薬と化学肥料の使用を基準より5割以上削減した農作物を特別栽培農産物として認定しています。国造ゆずは、約30年前から本格的な生産が始まり、現在は農薬不使用・有機肥料による栽培方法で生産されています。

### 国造ゆずに愛着を！保育園でPR活動

同日、国造保育園で、金城大学短期大学部「地域間交流研究会」と市が協働で、園児へのPR活動を行いました。クイズやパネルを使い、楽しみながら国造ゆずの特色を伝えました。



園児たちは国造ゆずのクイズに元気よく答えていました

## 「目指すは PPAP なまち」

たいせいまち  
File15 大成町

能美市の玄関口「JR能美根上駅」。そこから東へ広がる街が大成町です。駅山側周辺は、公共施設や銀行、さまざまな店舗が集まっており、松井秀喜さんのプロ野球入りを機に商店街を「ホームラン通り」と名付け、日々の活躍を応援してきました。また、隕石の落ちた町としても有名になりました。



一昨年、旧能美市商工福祉会館の敷地に新築された大成町公民館「根上さくら会館」。活発な自治会活動が、街なかに人々を呼び込んでいます。

「かつては、暮らしに必要なものがすべて揃う駅前だった」と懐かしげに商店街のにぎわいを話してくれた町内会長の本多さん。年々、店舗の減少などが進んでいることから、JR能美根上駅の新駅舎の整備をきっかけに、『eki ▼カツ俱樂部』を立ち上げ、駅前と周辺の活性化策を検討してきました。「たくさんの人を巻き込んで、駅周辺の活性化を図っていきたい」と意気込みます。

現在、大成町には685世帯、1845人が暮らしています。わが町の自慢を尋ねると、「自治会の組織がしっかりとまとまっていること。行事の協力が得やすく、参加意識が高い」ときつぱり。7月の根上り七夕まつりの「踊りの夕べ」には、8チーム1000人を超える町民が参加しました。町内会行事も多種多彩で、神社を会場とした交通安全宣言大会や左義長、ご先祖の日の法要のほか、10月には今年33回目を迎えるレクリ



大成町内会長  
本多他家志さん

大成町 - Taisei -



JR能美根上駅は市民皆のもの。駅周辺の活性化は、大成町だけでなく、周辺エリアの町内会にも豊かさをもたらしてくれる。と話す本多さん。

エーション大会、文化展などが予定されています。

目指していきたい町の姿を尋ねると、「PPAPな大成町」と意味深げなスローガンを口にした本多さん。その意味は、「パッション（情熱）、ポジティブ（積極的）、アクティブ（活動的）、パワフル（力強く）の頭文字」と説明してくれた笑顔に元気をもらいました。

## 「先端大との交流は20年以上 山奥でもなぜか人が離れないまち」

おおくちまち  
File14 大口町

七ツ滝の源流である大川が流れ、三方が山に囲まれた海拔131mのところにあるのが大口町です。町では毎年、隣接する旭台の北陸先端科学技術大学院大学の学生と交流を深めています。春は住民と学生が一緒になって山菜採りを行い、採れたての山菜を天



先端大の学生と行う行事が春と秋の2回あります。毎年大変な賑わいを見せています。

ぷらにして味わいます。平成5年から続いているこの行事は今年、250人も集まり、大口公民館は人であふれるほどでした。秋には、「大口・旭台もちつき&カラオケ大会」が行われ、住民と学生と一緒に餅つきを行い、外国の歌やダンスも披露され、国際色豊かな町の行事となっています。

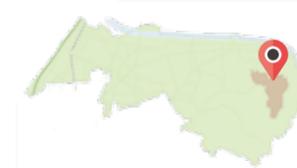
「大口町は約45世帯と、とてもまとまりのある町です」と話すのは町会長の広瀬さん。山間部に位置するにも関わらず、9月1日現在の人口は3年前と変わらず164人です。新しい家も建てられています。広瀬さんは安心して話します。「15年先を考えると、人口や世帯数の減少による空き家の急増問題や山間地ゆえの今以上の害獣対策などを考える必要があります。町を維持する新たな手立てを今のうちから探っておかなければ」と警鐘を鳴らします。

「次の世代のために町の決まり



大口町会長  
広瀬義春さん

大口町 - Okuchi -



高台にある白山神社から町が一望できます。それほど小さくまとまりのある町です。と話す広瀬さん。

事を明確化した町会会則の作成や、有事の際の迅速な行動ができるように具体的内容を反映した自主防災規約を今年思案しました」と人口データなど詳細な町の資料を見ながら話す広瀬さん。将来をまわつくりの確かな信念がそこにはありました。

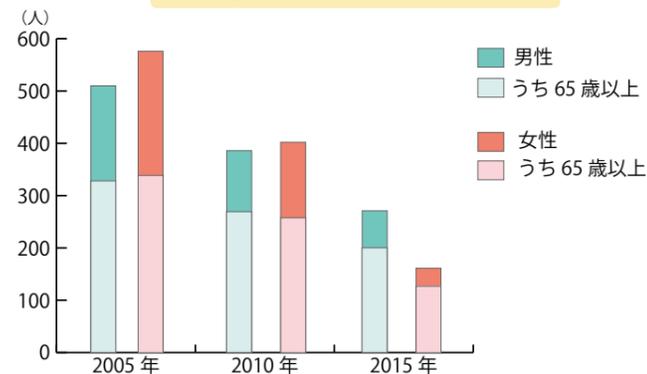
※このコーナーに記載のある人口・世帯数は、2017年9月1日現在のものです。



あなたの「おいしい」のために。

# 「農」で輝く女性たち

[表] 能美市内の農業就業人口



※農業就業人口とは、販売農家における15歳以上の農家世帯員のうち、自営業のみに従事した者、またはそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者をいう。資料：農林水産省「農林業センサス」より作成

食の大切さの呼びかけ——今、市内の女性農業者による取り組みが活発になってきています。それぞれの信念のもと、農業を職とし、毎日輝いている女性が能美市にはいます。本特集では、その中から4名の方に登場していただき、彼女たちの努力や仕事に対する思いを伺い、農業の魅力や女性が農業に関わることで生まれる可能性、女性の職としての農業の可能性を探ります。

「農業女子」という言葉を聞いたことはあるでしょうか。平成25年に農林水産省が「農業女子プロジェクト」を立ち上げ、農業を営む女性たちをサポートしつつ、企業を巻き込みながら様々な情報発信を行なってきています。その活動の輪は徐々に広がっています。石川県でも、女性農業者によるネットワーク組織「石川なないろ（I☆M☆J）」が設立され、各種情報共有や情報交換会が行なわれています。

市内では、農業就業人口の3割以上を女性が占めており、女性は農業の重要な担い手となっています。近年では女性の経営者も定着してきています。一方で、「農業＝男性がする仕事」というイメージがあるというのも事実です。しかしながら、農産物は食材であり、それを購入する消費者の多くは女性です。生産者と消費者両方の視点を持ちながら農業に関わる意味は大きいのではないのでしょうか。

加工品づくりや主婦目線での食べ方の提案、子どもたちへの

和らしく生きる。  
竹本さんの「農」の道

子どもが喜ぶ商品づくりに母親目線で挑戦中！

丹精込めて育てられ、これまで受け継がれてきたおいしいお米。それを生かした新たな魅力を見出したいと、現在「いしかわ耕稼塾」の6次産業化研修トライアルに参加しています。目指すのは、子どもが喜ぶこととお母さんが助かるようなものを作ること。いつも子どもを身近でみているので、「子どもが喜ぶことは何だろう」というのが常に頭にあります。母親目線で食と子どもをつなげる。これが私の考える6次産業化です。



農業や笑顔  
の魅力を、みんなの笑顔  
のために働きたい。



(有)たけもと農場 竹本里奈さん

「嫁ぎ先がたまたま農家だったんです」結婚前まで農業と全く関わりのない生活をしてきたという竹本里奈さん。今では、たけもと農場で経理や事務、お米の小袋詰めなど、幅広い業務に携わっています。以前と比べ、仕事に対する責任や、自分が必要とされていることが感じられ、それが原動力の一つだといいます。竹本さんがいつも大切にしているのは、お客さんへの感謝の気持ちです。お米を買っていただいた方には、なるべく手書きのメッセージを添えるように心がけています。「顔が見えないとどうしても感謝の気持ちが伝わりにくいかなと思って」竹本さんのきめ細やかな気配りが伺えます。

農業の喜びを尋ねると「毎日おいしいお米が当たり前のように食べることができ、旬なものを旬なときに食べることができ、お客さんからおいしいという声をいただけることが何よりの喜びですし、納品先の割烹やレストランなどでお米をおいしく調理していただけることも嬉しい」とテキパキ答えが返ってきます。いいことばかりではなく、大変な面もあります。「子どもと過ごす時間が少なくなるのは寂しいです」農繁期は仕事が遅くなるため、保育園を延長しなければならなかったり、天候で予定が立てづらかったりするので。しかし逆に落ち着いた時期であれば、家族の時間をゆっくりもつことができます。また、忙しいときでも休憩のときに帰ってきたり、少し早めに帰ってきて、また夜に仕事へ行ったりという時間の使い方ができます。「特にいいなと感じることが、子どもたちにお父さんの働いている姿を見せられることです」子どもたちが『ただいま』と帰ってくる場所は、ライスセンター。「普通の会社に勤めていたらこれは見られない姿。そういうのが身近に見られるのがいいですね」竹本さんの顔は喜色に溢れていました。

乗りののり  
をるも穫  
さあるい  
辛にそ、い  
や先こ大  
さたらが  
しえかび  
厳越だ喜



(有)岡元農場 岡元雅子さん

独特の粘りと風味をもち、能美市の特産品である加賀丸いも。その生産農家の一つである岡元農場でお米作りと加賀丸いも作りに励んでいるのが岡元雅子さんです。もとは建築設計関係の仕事をしていましたが、専業農家である夫の豊さんと結婚後、奮闘する姿を見て、主人を助けたい、家族の役に立ちたいと思うようになったといいます。「昔から、農業は大切な仕事だと思っていました。食べ物の生産は、人が生きていく上で必要不可欠な仕事です。そういうところに価値を感じているんです」岡元さんは力を込めます。

加賀丸いもは、種芋を植えることから、草取りなどの手入れ、収穫までの行程で手作業が多く、手間がかかります。どんなに頑張っても自然の脅威には無力である厳しさを経験することもあったと岡元さんは振り返ります。「かつて丸いもを9反作っていたうちの6反が水害で腐ってしまったことがあります。掘っても掘っても経験したことのない状態の芋がでてきて、泣くに泣けない、笑うに笑えなかつたです」これほど栽培が難しい加賀丸いもが継承されてきたのは、中心となった男性農家はもちろんですが、そのパートナーであるお母さん方(女性)がこれまで支えてきてくれた力も大きいと岡元さんは感謝を口にします。「農業は確かに大変なんです。けれど種を蒔いた作物が自然の恵みで成長し、色んな苦労を経て、最終的に収穫の喜びを味わえるっていうのは、本当にやりがいのある仕事だと感じます」農業を通して厳しさや辛さ、喜びを経験した岡元さんだからこそ語れる醍醐味。自身の主婦としての目線と生産者としての経験を生かし、消費者の「食」に対する理解を深めることや、農家をより身近に感じてもらうことを目指し、岡元さんの挑戦は続きます。

1反=約1000㎡(991.736㎡)

和らしく生きる。  
岡元さんの「農」の道

生産者と消費者の壁をなくし、「食」の大切さを伝えていきたい

主婦と生産者両方の目を持つ者として、まだまだ皆さんに伝えなければならぬことがあると思っています。ホームページでおいしい食べ方を紹介したり、レシピを考案したりしています。最近では、飾り巻きずしの講習会や「食」の大切さを伝える講座を開きました。子どもの成長も家族の健康も全て「食」とつながっています。消費者の方と農業がもっと近く親しくなれば、本当の意味での豊かな食卓になっていくと思います。



黄金色の稲穂が広がる金剛寺町。この田んぼの一角を担う女性が、杉元聡子さんです。前の職場であるイタリアンレストランで、有機野菜を卸している農園の野菜を食べ、本来の野菜の味の美味しさに感激し、有機栽培に興味を持ち始めました。そこから自身でも野菜を作ってみようと思い立ち、畑農家さんに教えてもらいながら畑をはじめました。加えて肥料のことを勉強しようと、能美市の水稻農家で2年間勉強しました。最初は、自分が田んぼをするとは思っていませんでしたが、機会があり農薬不使用のお米を食べたところ、そのおいしさに驚き、自分で作ってみたいという思いが

命を育つて命を伝える  
仕事を昔ながらの食で伝えていきたい。

 とんぼ農園 杉元聡子さん

に沸き起こったと話します。そして、縁あって、今は金剛寺町で水稻栽培を本格的にしています。

「おかげさまでという気持ちがあるようになりました」農業を始めるのに資金も知識もなかったという杉元さん。農機具を格安で譲ってもらったり、作業を教えてもらったり、周りの人の協力のおかげで今があると話します。第2次・第3次産業との違いを尋ねると、最初（芽だしや植え付け）から最後（消費者への提供）まで見届けることができ、それが農業の良いところだと答えます。また、すぐに結果が出ないところや答えがないところが、挑戦し続けることの出来る農業の面白さと付け加えます。「力仕事になると男性にはかなわないですし、そういった面での苦労もありますが、不思議と頑張れる。田んぼに張る40センチのネットを持ったこともあり、まっすぐ笑いながら教えてくれました。「農業を誰にでもやってみたいと思わない」とこの仕事の本当の良さは分からないと思います。自然の中で仕事をし、汗を流し、ごはんをいっぱい食べ、疲れて寝る。日々の暮らしを話す杉元さんの表情から充実した気持ちが伝わってきました。

和らしく生きる。  
杉元さんの「農」の道

地域の方々に喜ばれるようなことをしていきたい

金剛寺町という素晴らしい地域の方たちとの出会いがあったから今私は農業を続けることができています。ここには豊かな自然があり、山菜、味噌、梅干し、昔ながらの食があります。それを伝えていかなきゃと思うんです。秋祭りでは、とれたお米を提供してみんなで食べています。次は稲がある田んぼにテントを張って、地域の人々とご飯を食べる企画を予定しています。地域の人々が喜ぶことをしていきたいですね。



和らしく生きる。  
辻さんの「農」の道

地道にコツコツと人とのつながりを増やしていきたい

食関連のイベントに出店することがあります。その際はどのような思いでお米を作っているかや作り方を説明するように心がけています。米粉をつかった手づくりお菓子なども一緒に提供しています。少しでも知ってもらって、そこからつながってほしいなと。細かい売り込みを大切にするのは女性ならではのかもしれません。将来直売所のような所で、農業化学肥料不使用のお米や野菜を使った食べ物をお客様に提供したいですね。



毎日自然の豊かさを  
感じる。ここで作った  
安全なものをみんな  
に提供したい。

 宮田農園 辻千奈美さん

広い農場でコンバインを操縦する女性の姿。宮田農園で自然栽培のお米作りに励んでいる辻千奈美さんです。レストランの従業員という食に関わる仕事をしてきた辻さんは以前から、体に良い有機栽培に興味があり、ご自身で野菜の栽培をしています。そんな辻さんがお米の道に進んだきっかけは、宮田農園の宮田さんとの出会いでした。

「お米作りの手伝いをしていくうちにどんどん面白くなってきます」それまで作った野菜は家族や知人と食べるという程度でしたが、手伝いをきっかけに、環境にやさしい農業で作ったものを少しでも多くの人に食べてほしいという思いになっ

たといいます。農業や化学肥料を使っていない田んぼには、多くの生物が生息しています。「ホタルが増えたり、ドジョウが元気になっていたり生態系ができてきているんです。それが何だか嬉しいです」

農薬を使っていない分、除草には手間がかかります。雑草を早い段階で抑えるためには、道具を使いながら広い田んぼの中をいったりきいたり重労働。そういった並々ならぬ苦労があつてか、今年、金剛寺町の田んぼに天然記念物のコウノトリが飛来しました。コウノトリはドジョウを食べるために来たと推測されています。「その姿を見て農薬不使用で農業してよかったなと心から思いました」辻さんから笑みがこぼれます。

収穫量は通常の栽培の半分程度。虫にやられたり、草にまけたりと簡単ではありません。それでも辻さんはこう言います。「これだけ手をかけて育てている。だからこそ、お米が育っていくと嬉しいですし、『おいしい』って言われたときの喜びが大きいんです。農業をしている今の私の方が毎日充実していますよ」屈託のない笑顔は何よりも雄弁にそれを物語っています。



写真左から加藤取締役、細野社長、井出市長、細川副市長

(株)アイ・オー・データ機器（金沢市）が、造成中の吉原釜屋産業団地に物流センターを建設することを決定し、9月13日に進出表明を行い、用地譲渡の覚書を締結しました。

## 能美市に進出 (株)アイ・オー・データ機器

1として、2000点を越える商品を取扱っており、今回の投資は、県内に分散している物流倉庫を集約し、在庫管理・配送効率向上を図るものです。

平成30年3月に供用開始が予定されている能美根上スマートICに近い吉原釜屋産業団地に立地することで、全国各地への好アクセスを実現できることが進出の決め手となりました。

物流センターは吉原釜屋産業団地で17,424㎡の用地を取得し、床面積約15,000㎡の建屋を建設するもので、操業開始は平成30年11月を見込んでいます。

## 農×女性の可能性

### 広がりを見せる活動 地域の宝を未来へつなぐ

農業は決して楽な仕事ではありません。しかしその苦労以上にやりがいや魅力を感じ、意思をもって歩み続けている人たちがいます。



仏大寺町の「イルポツォロ」で開かれた交流会

市内の女性農業者の活動は更なる広がりを見せています。8月22日、市内の女性農業者による交流会が開かれました。和やかな雰囲気の中、情報の交換などが行われ、新たなつながりもできたようです。

地域の農業を未来につなげていきたいという、この地で受け継がれてきた思いに彼女たちのような女性の力が加わることで、新たな風が吹き込んでいます。

能美市には、今回紹介した方々以外にも輝く女性農業者がいます。野菜栽培を行っている方や花を栽培している方、学校給食や地元飲食店と連携しているケースもあります。農業は「女性の職業としての選択肢の一つ」が当たり前になっていく可能性を多分に秘めているように感じます。

しているからこそわかる子どもが喜ぶ加工品づくり」「自然の恵みを感じながら好きな農業をできることの喜び」「お世話になった地域のために、農を通して人の交流の企画」今回の取材を通して、農業に女性が主体的に関わることで生まれる可能性を強く感じました。



「好き」を仕事に。  
さまざまな支援制度

農業に興味がある。農業が好き！でも農業を職業にするには、何から始めればいいのかからないう方も多いと思います。国や県では就農のための様々な支援制度があるほか、市では農政課・農業委員会が相談に乗ります。

問い合わせ (☎58-2256)

まずは知りたい！

↓いしかわ農業総合支援機構のホームページで様々な情報を得ることが出来ます。

資金がない！

↓低利または無利子で借入れできる資金制度や補助制度があります。将来の経営可能年数を検討したうえで資金を活用しましょう。

勉強がしたい！

↓「いしかわ耕稼塾」で各農業研修を受講することができます。新規就農者への実践的なトレーニング、消費者向けの農業体験など幅広い研修があります。

## 「地域における協力に関する協定」 市内の郵便局・小松郵便局と締結

8月30日、地域の異変情報を共有する協定を能美・小松エリア10の郵便局と締結しました。

この協定は、郵便局員が配達時等で高齢者、障がい者、子どもその他の住民の何らかの異変や、道路の異常、廃棄物の不法投棄や小動物の死骸を発見した場合に、市と情報共有を行うというものです。

締結式で辰口緑が丘郵



松原局長（写真左）と井出市長（写真右）

便局の松原尚幸局長は「地域の方々の幸せのため協定です。今後は防

災協定について協議していきたい」と話しました。

## 小中学校に交通安全用品を寄贈

寺井地区の4小中学校に能美市交通安全協会寺井支部から交通安全用品を購入する費用が寄贈されました。

8月23日、根上総合文



目録を手渡す吉田支部長（写真右）

【お詫びと訂正】広報能美9月号に掲載しました、いしかわ「能美の松原」サポートクラブの記事に誤りがございました。写真横記載のお名前について、正しくは「越田幸雅」様です。謹んでお詫び申し上げます。ここに訂正いたします。



思いやりのあるあたたかい心で、皆さんの健康を応援します。



**能美市立病院** 能美市大浜町ノ 85 番地  
Tel. 55-0560  
<http://nomihsp.com/>

●能美市立病院のシンボルマーク：「十」は病院を、「N」は能美市を表し、能美市立病院が市民の健康を守る決意を表しています。

## 「もの忘れ相談外来」を開設しました

7月14日（金）から当院の新しい診療科として開設しました。高齢者の増加に伴い、認知症になる方も増えますので、「あれ、おかしいな」、「最近特にもの忘れが気になるな」などという方は、早めに専門的な診療を受けることが大切です。

今回はこの外来で専門医として診察にあたっている須藤先生にお話を伺いました。

Q：先生の診察はどのような内容ですか。また、どのように診断するのですか。

A：生活の様子についてゆっくりお伺いしながら問診します。その状況や必要に応じて、MRIで脳の画像を撮影し、血液検査等の結果も踏まえ診断します。必要な患者様には薬を処方し、その後の様子を継続して診ます。

Q：どんなタイミングで受診したらいいですか。

A：やはり、気になった時が大事です。ふだんの生活の中で違和感があつた時は、早めに受診していただくのが大変重要です。早期受診でその後の状況や進行度合いが全く異なっていきますので、迷わず、悩まず早めに病院へお越しください。スタッフ含め、各種相談もお聴きしますので、お気軽に受診してください。

Q：普段の生活で気をつけたら良いことはありますか。

A：規則正しいメリハリのある生活（時間にルーズにならない）と、役割を少しでも持ち続けるこ

とが大事です。趣味があれば理想ですが、なくても毎日を予定もなくボーッと過ごさないことや人と交わることで適度な刺激を受けることが大切になります。

Q：認知症と診断されたとき、これからどのような生活をすればいいですか。

A：長く付き合っていく病気になります。現在はまだ治す薬はありませんが、継続的な診療により進行のスピードを遅らせることが可能だと言われています。そして、医療のみで対応できない部分は介護保険サービスの利用や地域の皆さんの応援がとても大事になっていきます。ご家族だけで悩まず、その都度相談していただくのが良いと思います。



脳の画像を見ながら、ご家族に説明する須藤医師

**当院「もの忘れ相談外来」メモ**  
診療時間：毎週金曜日 13時30分～16時30分【予約制】  
\*祝休日、年末年始は休診  
医師氏名：須藤哲 先生  
(片山津温泉・丘の上病院常勤医、日本老年精神医学会所属専門医・指導医)  
相談・予約先：地域医療連携室 ☎ 55-0560 (代表)

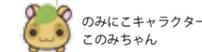
## 能美市市民協働まちづくりセンター「のみにこ」って？

市民協働まちづくりセンター（愛称：のみにこ）は、まちづくり活動を推進する「ひと、もの、情報」が集まる拠点です。

会議などに最適な交流ルームをはじめ、ゆったり20畳の和室、創作室など、場面に合わせて自由な使い方ができます。公衆無線LANでネット接続もラクラクです。



### 「のみにこ」Q & A



Q いつ利用できますか？

A 火～日曜日の10時～22時までです。18時以降の利用は事前に予約申請が必要です。火・木・金曜日の10時～13時までは、能美市地域おこし協力隊の大武剛隊員が「移住交流サロン」の相談員として在館しています。

Q 誰でも利用できますか？

A 1時間以内の利用であればどなたでも可能です。1時間以上の利用は能美市内を拠点に誰でも参加できるような活動をしている団体が利用できます。事前に予約申請が必要です。ただし、営利を目的とする活動、政治活動、宗教活動と認められるものは申請できません。

Q 貸部屋のほかに何が利用できますか？

A コピー機や印刷機、紙折り機、プロジェクターなども置いてあります（一部有料、要予約）。台所にはポットなどもあります。詳しくは、のみにこホームページをご確認ください。

● のみにこHP <http://www.nominiko.com/>  
予約状況はページ右の「のみにこカレンダー」でチェックできます。

## 10月の行事予定

行事予定は変更する場合があります。最新情報は能美市HP内の「のみにこカレンダー」や「のみにこブログ」でご確認ください。

団体名	日時	主な内容	参加費	予約の要不要	
ウクレレサークル nomilele	14日(土)	19:30～21:00	ウクレレ交流会など	※要確認	要 (前日まで)
	28日(土)				
すくすくABC	1日(日)	16:00～17:00	大人英語	一人1000円	要 (4日前まで)
	13日(金)	10:30～11:30	親子絵本英会話	※要確認	
	19日(木)		未就園児・親子ふれあい英語	一家族1000円	
	27日(金)		親子絵本英会話	※要確認	
みんなのYoga	4日(水)	10:30～12:00	子連れOK！リフレッシュヨガ	一人1000円 (初回500円)	要 (前日まで)
	18日(水)	10:30～12:00 13:00～14:00	子連れOK！リフレッシュヨガ 大人のリラックスヨガ		
親子で楽しむおはなし会 たんぼぼ	15日(日)	10:30～12:00	ウクレレであそぼう	一家族500円	要 (一週間前まで)
ハワイアンリトミック	26日(木)	10:30～11:30	親子ハワイアンリトミック	親子1組1000円	要 (前日まで)

※要確認は各主催団体へお問い合わせください。

能美市市民協働まちづくりセンター「のみにこ」 住所：能美市佐野町イ63番地（「佐野北」交差点近く）

☎/☎：46-5746 メールアドレス：nomi-kyodo@topaz.ocn.ne.jp

利用可能時間：10時～22時（受付時間は火・木・金曜日の10時～13時） 休館日：月曜日



ばい煙や悪臭だけでなく、有害物質のダイオキシン類が発生します  
**野焼きなどの焼却行為は法律で禁止されています**

問 / 生活環境課 (☎ 58-2217、FAX 58-2292)

家庭ごみは、野焼きをせず、市のごみ収集に出し、剪定枝や草は能美市美化センター (☎ 51-2471 能美市坪野町) に持ち込みしてください。

事業系一般廃棄物は、基準を満たした焼却炉で燃やすか、能美市美化センターへ持っていか、または許可業者に処理を委託してください。

ごみの焼却は、悪臭やダイオキシン類の発生原因となるため、基準に合った焼却炉で燃やす以外は法律で禁止されています。

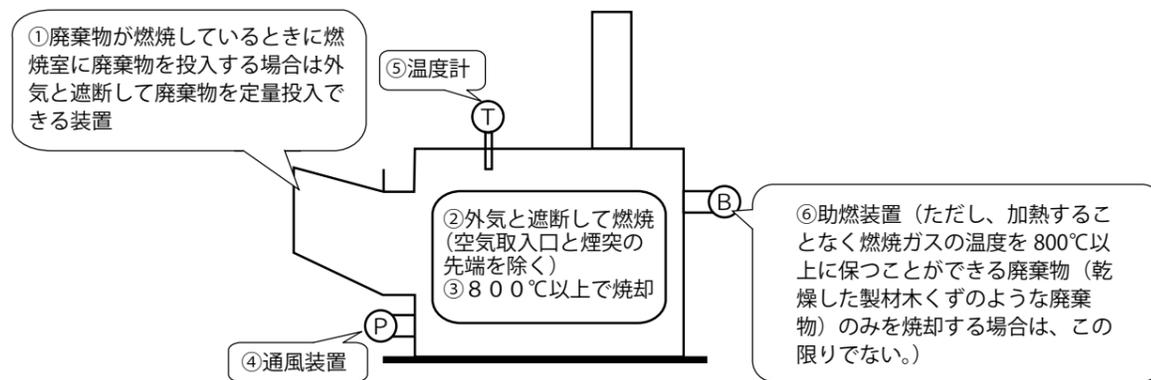
焼却炉の設置には、南加賀保健福祉センター (☎ 22-0795) 及び能美市消防本部 (☎ 58-6320) への届出が必要です。

例えば、次のような焼却行為は法律に違反しますので罰せられることがあります。

- ・地面の上で直接ゴミを燃やすこと
- ・ドラム缶や1斗缶、掘った穴の中でゴミを燃やすこと
- ・ブロックやコンクリートなどで囲った中でゴミを燃やすこと
- ・ドラム缶に煙突を付けただけのような簡易な焼却炉でゴミを燃やすこと



平成14年12月1日以降の焼却炉の構造基準(平成16年12月10日一部改正)  
①～⑥の基準が満たされていることが条件です。



- 次のような場合には例外として焼却が認められますが、焼却を行う際は、生活環境課までご連絡ください。
  - ・河川・道路管理を行うために伐採した草木等の焼却(河川敷や道路側の草焼き)
  - ・災害時の応急対策としての木くずの焼却
  - ・農業者の焼き畑、稲わらの焼却、林業者の伐採下枝の焼却、漁業者の魚網に付着した海産物の焼却(ただしビニール類は不可)
  - ・落ち葉焚き、たき火、キャンプファイヤー、左義長



※風がある日、台風の接近、異常乾燥注意報が出ているときは、絶対に焼却を行わないでください。  
※焼却時は、必ず火が消えるまで人を配置し、延焼しないよう注意深く監視し、いつでも消火できるように、水入りのバケツなどを準備してください。

**野焼きはごく一部の例外を除き、原則として「禁止行為」です。**

詳しくは、生活環境課 (☎ 58-2217) にお問い合わせください。



投票日は10月22日です  
**能美市議会議員選挙**

問 / 能美市選挙管理委員会 (☎ 58-2200、FAX 58-2290)

▶ 告示日(届出日)

10月15日(日) 8時30分～17時

▶ 投票日

10月22日(日) 7時～20時

▶ 開票場所 寺井地区公民館 大ホール

▶ 投票できる人

平成11年10月23日以前に生まれた人で、平成29年7月14日以前に能美市に住民登録をし、引き続き選挙の投票日まで住所を有する人は投票できます。選挙の投票日まで能美市から転出された人は投票できません。

● 不在者投票

投票日当日に一定の事由に該当すると見込まれる方は、不在者投票ができます。

期間 10月16日(月)～10月21日(土)

不在者投票ができる方の事由

- ・仕事などで他の市町村に滞在している方
- ・県選挙管理委員会が指定した病院や老人ホームなどの施設に入院・入所している方
- ・身体に重度の障がいがある人など一定の要件を満たす方

● 投票所の変更

投票区の統合または既存投票所施設の廃止等に伴い、該当する町にお住いの皆さんの投票所を、今回の選挙から変更することになりました。(表内の寺井町は旭町と九谷町を除きます。)

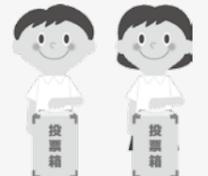
投票の際は、各ご家庭に郵送します。入場整理券に記載の投票所名・場所をご確認のうえ、お越しください。

変更前		変更	変更後	
投票所	所属町会		投票所	所属町会
寺井中央児童館アリーナ	寺井町 (第11町内会「旭町」、第12町内会「九谷町」を除く。)	⇒	寺井保育園遊戯室	寺井町・末信町 (寺井町は第11町内会「旭町」、第12町内会「九谷町」を除く。)
大長野町学習等供用施設集会室	小長野町・大長野町・小杉町	⇒	(新)長野保育園遊戯室	小長野町・大長野町・小杉町・牛島町
若葉保育園遊戯室	末信町・牛島町	⇒	※若葉保育園の廃止により、各所属町会は上記の投票所に変更となります。	
旧辰口健康福祉センター	下徳山町・緑が丘・松が岡	⇒	緑が丘会館大広間	下徳山町・緑が丘・松が岡

● 期日前投票

投票日に仕事や旅行、レジャーなどの用事がある方は、期日前投票をすることができます。

期日前投票ができる日時と場所は下表のとおりです。なお、期日前投票所へ行く前に、入場整理券裏面の「期日前投票宣誓書兼請求書」にあらかじめ必要事項を記入しておく、受付が早く済みます。



期日前投票所	開場期間及び時間
市役所本庁舎 大会議室3	10月16日(月)～10月21日(土) 8時30分～20時
寺井地区公民館 101会議室	
根上窓口センター 研修室	

**i INFO** 自己負担分の2分の1を助成します  
**禁煙外来治療費助成金**

問 / 保険年金課 (☎ 58-2236、☎ 58-2293)

保険適用となる禁煙外来治療を終えた人の治療費を助成します。

- ▶ **助成額** 自己負担分の2分の1 (上限1万円)  
※市外の医療機関も対象。申請は1人1回のみ。  
※平成29年10月1日以降の治療分が対象です。

▶ **申請に必要なもの**

- ①医療機関発行の領収書・明細書 ②禁煙外来治療終了証明書 ③認印 ④助成金振込先の通帳またはキャッシュカード

▶ **申請先** 保険年金課、健康推進課、根上窓口センター、寺井窓口センター

▶ **問い合わせ** 保険年金課 (☎ 58-2236)、健康推進課 (☎ 58-2235)



**i INFO** 10月11日(水)～20日(金)  
**全国地域安全運動の実施**

問 / 生活環境課 (☎ 58-2217、☎ 58-2292)

安全で安心なまちづくりを実現するためには「自分たちのまちは自分たちで守る」という自主防犯意識が大切です。

地域の自主防犯意識を高め、住民同士のコミュニケーションを深めることで、犯罪を起こさせない街づくりに取り組んでみませんか。

「無理せず」「気長に」行うことから始めて、自分たちができる「防犯」について考えてみましょう。

- ・見慣れない人や車がないか注意する
- ・街灯が壊れている場合は速やかに管理者に修理を依頼
- ・挨拶など声かけを励行する



**i INFO** 第4期・受講生を募集します  
**「たすけあい・ライフサポーター活動支援講座」**

情報発信元 / 高齢者かがやき支援室 (☎ 58-2234、☎ 58-4408)

介護保険制度が改正され、地域支援事業として自治体ごとに地域の方々も参加し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような生活支援の取り組みが求められています。住民の力を地域での生活支援の活動に活かしてもらおう「たすけあい・ライフサポーター活動支援講座」第4期を開催します。第1期～第3期講座修了者がすでに市内で活躍しています。あなたの力を地域の中で活かしてみませんか。

▶ **日時** 下表参照

▶ **対象** 能美市在住の方

- ▶ **会場** 能美市ふれあいプラザ (寺井町4番地1)
- ▶ **定員** 20人 (定員に達し次第締め切ります。)
- ▶ **持ち物** 昼食・飲み物、筆記用具
- ▶ **主催** 社会福祉協議会 (主管課: 高齢者かがやき支援室)  
※講座の修了者には修了証書を授与します。  
※介護に関する資格をお持ちの方はカリキュラムの一部を免除する場合があります。
- ▶ **申込締切** 10月31日(火)
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 社会福祉協議会 (☎ 58-6200)

日程	内容
11月13日(月)	10:30～10:45 開講式・オリエンテーション
	10:45～12:00 総合事業の意義と高齢者の生活支援・介護予防について
	13:00～14:00 高齢者の心身の特性と暮らしについて
	14:00～16:30 認知症の理解と対応について
11月20日(月)	9:00～11:00 利用者への接し方について ①講義
	11:00～12:30 利用者への接し方について ②演習・グループワーク
	13:30～14:30 利用者への接し方について ③講義・まとめ
	14:30～16:00 生活援助の実際について
11月29日(水)	9:00～10:30 緊急対応時の心得について
	10:30～12:00 実習に向けての心構えについて
12月上旬～H30年1月下旬	1人2回、実習(ヘルパー同行訪問)を行います。
2月上旬	第1期～第3期の修了生との研修会(地域での高齢者支援活動を知ろう)及び活動の説明後、閉講式を行います。

**i INFO** 忘れずをお願いします  
**児童手当の定例払**

問 / 子育て支援課 (☎ 58-2232、☎ 58-2293)

今月は児童手当の定例払があります。10日にご指定の口座に振込まれますのでご確認ください。

6月の現況届が未提出の方や不足書類があり申請が保留になっている方は手当が差し止めになりますので、お早目のご提出をお願いいたします。

振込先を変更する場合は、支払月(6月・10月・2月)の前月10日までに口座変更届をご提出ください。  
※振込口座は手当の受給者名義の口座に限ります。

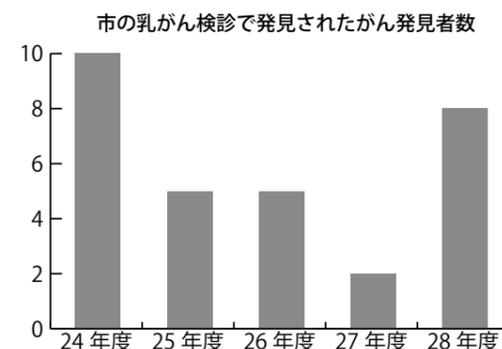
**i INFO** 10月は、乳房月間です。  
**乳がんの自己触診**

問 / 健康推進課 (☎ 58-2235、☎ 58-6897)

近年、日本女性の11人に1人が乳がんにかかると言われていています。乳がんは、女性が一生のうちで一番かかりやすいがんで、年間1万人以上の方が乳がんで亡くなっています。市では、平成27年度に5人の方が乳がんで亡くなりました。乳がんは、30代から増え始め、40代と50代は、特に乳がんにかかりやすい年齢です。

乳がんは、早期に発見して治療すれば95%以上が治癒します。早期発見のためには、**2年に1度は必ず「乳がん検診」**を受診することが大切です。

また、乳がんは、自分で見つけることもできるがんです。毎月、「**自己触診**」を行うことをお勧めします。自己触診を続けることで、普段とは違う乳房の変化に気づくことができ、乳がんの**早期発見**にもつながります。自覚症状や気のある点があれば、すぐに医療機関を受診してください。



**i INFO** 根上青年の家 平成30年度GW期間中の利用申し込み

問 / 根上青年の家 (☎ 55-3855、☎ 55-3894)

来年のGW期間中(平成30年4月28日～5月6日)の利用申し込みに関して、市内団体の仮予約を受け付けます。

▶ **受付期間** 11月1日(木)～11月20日(月)まで

▶ **申込方法** 根上青年の家ホームページの「利用申し込みの時期・方法のご案内」をご覧ください。

**i INFO** 今できることから始めよう!  
**3R推進月間**

問 / 生活環境課 (☎ 58-2217、☎ 58-2292)

10月は「3R推進月間」です。3Rとは、下の3つのRに取り組むことで、ごみをできる限り少なくし、それによりごみの焼却や埋め立て処分による環境への影響を極力減らすこと、資源を繰り返し有効に使う社会をつくらうとするものです。

限りある大切な資源を未来につなぐには、私たちの行動が必要です。

昨年、皆様のご協力をいただき、蛍光灯・電池などの分別収集も始まっています。3Rをさらに推進するため、分別方法を再確認し、資源の分別にご協力をお願いします。



3R(スリーアール)とは		
<b>Reduce</b> リデュース	ごみになるものを減らすこと	例 マイバックやマイ箸を持ち歩くこと
<b>Reuse</b> リユース	使い終わったものを捨てないで再び使うこと	例 水筒を持ち歩くこと、衣類をリサイクルショップで購入すること。
<b>Recycle</b> リサイクル	ごみにせず、資源として再利用すること	例 ペットボトルなどを資源として、衣類や卵パックなどに再利用すること。お近くのリサイクルセンターをぜひご利用ください。

**i INFO** ~子どもも大人もポールで歩いて姿勢改善!!~  
**能美市を歩こう!! 秋のポールウォーキング体験会**

問 / 健康推進課 (☎ 58-2235、FAX 58-6897)

今回は小学生用のポールも準備しました。良い姿勢を保ちながら根上地区を歩きましょう。

▶ **日時** 平成29年10月22日(日)10時~11時30分(受付9時45分)

▶ **集合場所** 根上体育館前(能美市道林町へ106番地)【晴天】屋外2キロ~3キロコース【雨天】体育館内

▶ **料金** 1人500円(保険代込)、ポールをお持ちでない方には300円でお貸しします。

▶ **申し込み** 健康推進課(☎ 58-2235)  
申込み時に①氏名②連絡先③住所④生年月日⑤ポールレンタル有無を伝えてください。

▶ **申込締切** 10月18日(水)  
主催 能美・健康ワーキンググループ

**i INFO** 入札期間 11月21日(火)から28日(火)  
**能美市不動産公売**

問 / 納税課 (☎ 58-2207、FAX 58-2292)

能美市では次の不動産を期間入札で公売しています。詳細情報は市ホームページで「不動産公売」と検索してご確認ください

入札は原則どなたでも参加できます。

入札するには事前に入札書類の取り寄せが必要になりますので入札書類送付依頼書を市ホームページでダウンロードするか納税課まで請求してください。

※売却区分番号2については、農地であるため、入札に際しては農業委員会から交付を受けた買受適格証明の取得が必要です。

▶ **売却区分番号1**

能美市浜町78番21 他

土地2筆 計204.97㎡

見積価額 1,250,000円(公売保証金 125,000円)



▶ **売却区分番号2**

能美市末寺町イ229番

土地1筆 計298㎡

見積価額 2,060,000円(公売保証金 206,000円)



▶ **売却区分番号3**

能美市石子町イ3番

土地1筆 計246.14㎡

家屋1棟 1階164.70㎡、2階74.82㎡

見積価格 1,860,000円(公売保証金 186,000円)



所在図の出典：国土地理院ウェブサイト  
地理院タイル(標高タイル)を加工して作成

**i INFO** ~健康でハツラツと生活するために「貯筋通帳」を活用しませんか~  
**コツコツ歩数を貯めて、貯筋しよう!**

問 / 健康推進課 (☎ 58-2235、FAX 58-6897)

健康でハツラツと生活するためには、ある程度の『体力』や『筋力』が必要です。生き生きとした日常生活を送れるよう毎日少しずつの筋力活動で貯筋(筋肉の貯蓄)をしましょう!ご自身の体力や体調にあわせて取り組み、その日に歩いた歩数や貯筋運動によるポイントを積み立て、個人の活動量を高めます。認知症予防や健康寿命を延ばすためにも、まずは「貯筋通帳」を始めてみませんか。

運動の記録以外にも、健康診断の結果や体力測定の結果を記入することができます。日々の運動や食事など生活習慣の改善を実践継続し、次年度の健康診断の結果で効果を見ていきましょう。



● **貯筋額(累計歩数)が「100万歩」に達成したら...**

- ①ポイントを累計し、通帳を持参してください。景品をお渡しします。
- ②100万歩達成後も、累計歩数に応じて景品をお渡しします。
- ③年度末には到達した方の中からさらに抽選で素敵なプレゼントもご用意しています。

▶ **貯筋通帳発行場所** 健康推進課、ふるさと振興公社、介護長寿課、スポーツ振興課

▶ **費用** 一冊 300円

▶ **景品交換場所** 健康推進課、ふるさと振興公社、スポーツ振興課

**i INFO** **マイナポータル利用機器を市役所窓口を設置しました**

問 / 市民課 (☎ 58-2213、FAX 58-2293)

行政機関等が保有するあなたの個人情報や、大事なお知らせなどが自宅のパソコンやスマートフォンから確認できるほか、将来的には様々な申請手続をオンラインで行えるようになります。マイナポータル利用機器設置場所：税務課、市民課、根上・寺井窓口センター、子育て支援課、能美市健康福祉センター「サンテ」

マイナポータルでできること(以下を予定しています)

情報提供等記録表示(やり取り履歴)	情報提供ネットワークシステムを通じた住民の情報のやり取りの記録を確認できる
自己情報表示(あなたの情報)	行政機関などが持っている自分の特定個人情報を確認できる
お知らせ	行政機関などから個人に合ったきめ細やかなお知らせを確認できる
民間送通サービスとの連携	行政機関や民間企業などからのお知らせなどを民間の送通サービスを活用して受け取ることができる
子育てワンストップサービス	地方公共団体の子育てに関するサービスの検索やオンライン申請ができる
公金決済サービス	マイナポータルのお知らせを使い、ネットバンキング(ペイジー)やクレジットカードでの公金決済ができる
もっとながら(外部サイト連携)	外部サイトを登録することで、マイナポータルから外部サイトへのログインが可能

**i INFO** 『平成29年度高速道路総合訓練』のご案内

問 / 能美市消防本部警防課 (☎ 58-5119)

能美市消防本部では、北陸自動車道で危険物車両を含む多重事故の発生を想定した訓練を、関係機関と合同で実施します。この訓練は、事故発生時に関係機関相互の連携のもと、迅速かつ確かな活動を行う事で、総合的な消防活動の円滑化を図ることを目的に実施します。(当日は消防車両などがサイレンを鳴らし走行しますので、ご協力をお願いします)

▶ **日時** 10月23日(月)10時30分開始

▶ **場所** 能美市防災センター敷地内

※市民の皆さんにも、消防をはじめ各関係機関の活動を見学していただくためのスペースを設けました。皆さんのご来場をお待ちしています



平成 28 年度の決算が第 3 回市議会定例会で認定されました。皆さんが納めた税金や国や県からの補助金、地方交付税などが市にどのくらい入り、どのように使われたのか、決算の概要をお伝えします。

問い合わせ 財政課 (☎ 58 - 2203)

## 特別会計・公営企業会計

特別会計	歳入	歳出	収支(実質収支)
国民健康保険特別会計	56 億 5,007 万円	54 億 7,429 万円	1 億 7,578 万円
後期高齢者医療特別会計	4 億 9,177 万円	4 億 9,138 万円	39 万円
介護保険特別会計	39 億 8,110 万円	39 億 1,014 万円	7,096 万円
温泉事業特別会計	918 万円	512 万円	406 万円
農業集落排水事業特別会計	1 億 1,600 万円	1 億 1,532 万円	68 万円

公営企業会計	歳入	歳出	収支(実質収支)
水道事業会計	11 億 6,177 万円	10 億 4,000 万円	1 億 2,177 万円
工業用水道事業会計	3 億 5,368 万円	3 億 1,803 万円	3,565 万円
公共下水道事業会計	16 億 7,433 万円	15 億 8,742 万円	8,691 万円
病院事業会計	24 億 2,972 万円	25 億 4,624 万円	△ 1 億 1,652 万円

## 財政健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、能美市の健全化判断比率は次のとおりです。

指標	健全化判断比率			早期健全化基準	財政再生基準
	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度		
実質赤字比率	—	—	—	12.91%	20.00%
連結実質赤字比率	—	—	—	17.91%	30.00%
実質公債費比率	10.5%	10.7%	11.2%	25.00%	35.00%
将来負担比率	16.4%	3.2%	0.4%	350.00%	—

※公営企業会計ごとに算出する「資金不足比率」は、すべて資金不足が生じていないため数値はありません。

### ◇実質公債費比率は 10.5%、将来負担比率は 16.4%

上記のとおり、能美市の実質公債費比率は 10.5%、また、将来負担比率は 16.4%と、ともに早期健全化基準を大きく下回っています。

今後も、事業の必要性や効率化の視点から事務事業の見直しなどの行財政改革を進め、市債については財政的に有利な交付税算入率の高いものを発行します。また、公共施設の更新・統廃合・長寿命化を計画的に実施し、財政の健全化を維持できるよう努めます。

### 【財政健全化判断比率の指標項目の解説】

#### 【実質赤字比率】

標準財政規模（一般財源ベースでの地方自治体の標準的な財政規模）に対する、一般会計の実質赤字額の割合

#### 【連結実質赤字比率】

標準財政規模に対する、一般会計他全会計を対象とした実質赤字額合計の割合

#### 【実質公債費比率】

標準財政規模に対する、実質的な公債費（市の借金返済金）相当額の割合

#### 【将来負担比率】

標準財政規模に対する、一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の割合。背負っている借金が、標準的な年間収入の何年分かが分かります。

#### 【早期健全化基準（イエローカード）】

4つの指標で早期健全化基準を1つでも上回れば、「財政健全化計画」を策定し、自主的な改善努力による財政健全化に取り組まなければならない、自治体の自立性が制限されます。

#### 【財政再生基準（レッドカード）】

将来負担比率を除く3つの指標で、財政再生基準を1つでも上回れば、「財政再生計画」を策定し、国などの関与による確実な再生に取り組まなければならない。税金や公共料金の増額、住民サービスの見直しをすることになります。

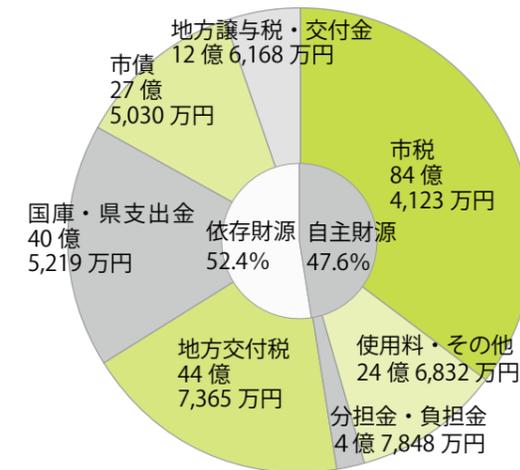
## 一般会計

歳入歳出差引額	8 億 4,089 万円
繰越明許費繰越額	2 億 7,359 万円
実質収支額	5 億 6,730 万円
(平成 27 年度実質収支額)	5 億 534 万円
単年度収支額	6,196 万円
財政調整基金積立金	844 万円
財政調整基金積立金取崩額	3 億 200 万円
実質単年度収支額	△ 2 億 3,160 万円

平成 28 年度の歳入決算額から歳出決算額と次年度の繰越事業に係る財源の額を差し引いた実質収支額は 5 億 6 千 7 百 30 万円あまりの黒字となりました。しかし、その実質収支額から、前年度の実質収支額と財政調整基金からの繰入等を差し引いた収支（実質単年度収支）は 2 億 3 千万円あまりの赤字となりました。

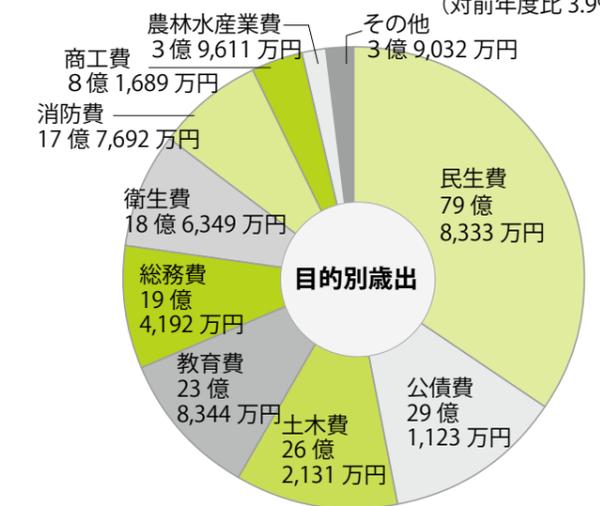
### 歳入総額 239 億 2,585 万円

(対前年度比 3.8% の減)



### 歳出総額 230 億 8,496 万円

(対前年度比 3.9% の減)



### 【歳入】

市税が最も大きく、全体の約 3 分の 1 を占めています。市税と使用料などを合わせた自主財源は 47.6%で、残る 52.4%は国からの交付税や補助金、市債（銀行などからの借入金）など、他に依存した財源となっています。

個人市民税は雇用・所得環境の改善、法人市民税は企業の増益、固定資産税は家屋の新増築等によりそれぞれ増収となり、市税全体としては対前年度比 1.4%（1 億 1,782 万円）の増となりました。

また、地方交付税は普通交付税の縮減措置等による影響から 8.3%（4 億 738 万円）の減、地方消費税交付金は北陸新幹線金沢開業の波及効果が落ち着いたことなどにより対前年度比 8.6%（8,355 万円）の減、国庫支出金は辰口福祉会館や辰口中学校講堂の建設事業完了等により対前年度比 12.4%（4 億 1,863 万円）の減となりました。市債についても前述と同様に大型建設事業の完了等により対前年度比 28.6%（10 億 9,910 万円）の減となり、これらの結果、歳入全体では対前年度比 3.8%の減となりました。

### 【歳出】

**民生費**…長野保育園を建設したが、前年度に事業費の大きい辰口福祉会館建設事業が完了したことにより、対前年度比では 7.1%の減

**衛生費**…地下水位の低下対策として、必要な費用を水道事業会計に繰り出し、対前年度比 10.8%の増

**商工費**…「新ほっと石川観光プラン推進ファンド」造成による県への貸付金により、対前年度比 49.4%の増。

**消防費**…防災センターの建設、辰口分団活動拠点施設建設により、対前年度比 7.6%の増

**教育費**…引き続き小中学校の非構造部材耐震補強を行っているが、対前年度比では 15.6%の減

**公債費**…借入金の償還費用であり、対前年度比 10.6%の減

これら以外に、消防やごみ処理にかかる負担金、台風被害の復旧に要する経費、病院や下水道などの公営企業会計、国民健康保険や介護保険などの特別会計への繰出金も大きな割合を占めています。これらの結果、歳出全体では対前年度比 3.9%の減となりました。

# 情報ひろば



## 市内の犯罪・交通事故など発生状況 ～安全で安心な街をつくりましょう～

	H29年 8月	H29年 累計	累計の 前年比
住宅等の侵入盗	6件	26件	+15件
非侵入盗	9件	68件	+9件
交通人身事故	8件	50件	+9件
交通事故死者	0人	0人	-2人
交通事故負傷者	14人	59人	+7人
火災発生	0件	5件	+1件
救急出動	159件	1082件	+64件

このコーナーでは、催しや募集情報など、市に関わるさまざまな情報を掲載しています。情報に料金を記載していない場合は無料です。

## 催し



### 35周年記念展 「九谷の技」繋ぐ

発足から35周年を迎える九谷焼資料館運営作家協議会に所属してきた歴代会員70名余り（物故作家を含む）の作品を「繋ぐ」をテーマに一堂に展示します。陶芸村まつり期間中、次の記念行事を計画しています。（詳細後日発表）

- ・作家作品の「お楽しみ抽選会」
- ・「ギャラリーコンサート」
- ・「九谷鼎談」
- ▼開期 10月24日(火)～12月17日(日)
- ▼会場 浅蔵五十吉美術館
- ▼入館料 一般430円(九谷)

### 子育て応援秋冬物フリーマーケット

のみ♡子育てネットワーク主催で、ベビー用品、子ども服、マタニティ用品、便利グッズ、おもちゃを対象としたフリーマーケットを開催します。詳しくは、児童館などに掲示してあるポスターをご覧ください。

- ▼日時 11月5日(日)13時～15時
- ▼場所 寺井地区公民館 2階大ホール
- ▼出店受付 10月16日(月)9時～27日(金)17時まで
- ▼出店数 17店先着順
- ▼出店料 500円(全額寄付)

### 第4回 noni自然農法塾開催

農薬不使用、無肥料で美味しい野菜作りをしてみませんか。学びの後は、お茶をしながらの質問タイムがあります。

- ▼日時 10月7日(土)13時～15時
- ▼場所 こくぞう里山公園交流館
- ▼内容 冬野菜の植え付け準備編
- ▼講師 一般社団法人MOA自然農法文化事業団 北陸支所長 細川洋幹氏
- ▼参加費 2000円
- ▼申込 是くはく・河並さん(☎58-8200)

### 里山の湯 「まじゅう雑貨店」

里山の湯で、ハンドメイド作家によるまじゅうを扱った雑貨や洋服等の販売をします。また、子どもから大人まで楽しめる手作り体験ワークショップも同時開催します。

- ▼日時 10月22日(日)10時～16時
- ▼内容 アイシングクッキー・スイーツデコ・ペーパークラフト・クレイクラフト・アクセサリー作りなど
- ▼体験料 各500円
- ▼会場 温泉交流館 里山の湯(☎51-2183)

### 里山ガイドハイイク ～観音山～

麓には「平成の名水百選」に選ばれた壺水堂があり、古くから信仰の里山で知られています。さわやかなこの季節、コナラやミズナラ、アオハダ等の雑木林をガイドと一緒に楽しみながら歩いてみませんか。

- ▼日時 10月21日(土)9時～15時
- ▼集合場所 むくろじ広場駐車場
- ▼定員 20人
- ▼参加費 大人1000円、高校生以下500円、幼児無料
- ▼申込 能美の里山ファン倶楽部(☎51-2308)(Eメール info@noninosatoyama.com)

### 根上学習センターの 催し

「星の会」の方々の楽しい解説とともに、秋の夜空を楽しみませんか。予約は不要です。

- ▼日時 10月1日(日)10時20分～
- ▼場所 根上学習センター プラネタリウム
- ▼日時 10月14日(土)19時30分～
- ▼場所 根上学習センター屋上

ウムで行います。  
●特別企画展示「日本の深海調査の開拓者」展  
▼日時 9月29日(金)～10月8日(日)9時～17時※火曜休館  
▼内容 未知の世界である深海調査の歴史や深海の様子を紹介いたします。  
▼会場 根上学習センター(☎55-8560)

高齢化社会が進む中、「認知症」は地域全体で向き合う大きなテーマです。ご自身や、ご家族のために、認知症への理解を深めましょう。(芳珠記念病院 & クアハウス九谷共催)  
▼日時 10月11日(水)14時～15時  
▼場所 クアハウス九谷  
▼申込 クアハウス九谷(☎58-5050)

講演会&座談会『思春期の対話』  
思春期とはどのような時期なのかを把握し、どのように向き合ったらよいのか考えてみましょう。  
▼対象 小学生以上の子どもをもつお父さん(お母さんの参加も可)

講演会「忘れかけた心をあなたに」  
寿だるま先生の楽しいお話を聞いて心のリフレッシュをしませんか。たくさんの方のご参加をお待ちしています。  
▼日時 10月28日(土)13時～15時  
▼場所 小松市公会堂4階会議室  
▼参加費 1000円(学生無料)託児あります。(要事前申込)  
▼申込 山上昌子(☎24-6809)

小松特別支援学校 学校公開  
学校施設の見学や授業参観を通して、本校教育への理解を深めるため、次の日程で開催します。  
▼日時 11月1日(水)、2日(木)、9時30分～14時、3日(金)祝10時20分～11時55分  
▼場所 石川県立小松特別支援学校(小松市金平町丁76番地)

小松特別支援学校(☎41-1215)(☎41-1105)  
第42回辰口民謡会 発表会  
▼日時 10月8日(日)12時30分  
▼場所 辰口福祉会館「タッチ」  
▼申込 東正芳(☎51-2733)

つらい愛唱会 第38回「市民歌謡の集い」  
ナツメロや新曲を踊りやダンスを交えて、共演しながら歌います。  
▼日時 10月15日(日)13時開演  
▼場所 寺井地区公民館  
▼申込 河村良平(☎57-0921)

ゆるままフェスタ 第13回  
毎日、仕事・家事・子育てを頑張っているお母さんのためのイベントです。  
▼日時 10月9日(月)・祝10時～16時  
▼場所 小松市民センター  
▼費用 ブースによって異なります。  
▼申込 奥村(☎080-3044-1515)(Eメール happyarc2525@gmail.com)

# 有料広告

有料広告

# 有料広告

有料広告

# 有料広告

CHECK!!

You can view all of the events and news written here in English online at Nomi City's homepage.

Nomi Monthly Newsletter → 検索 (Search)

# 情報ひろば



## 募集

### のみ活倶楽部指導員 養成講座受講生募集

認知症高齢者の増加を抑え、高齢者がいつまでも元気で過ごせるようにするため、地域で開催している「のみ活倶楽部」の指導員を育成します。(経験の有無問わず)

▼受講期間 5日間(講義・実技)

▼日時 毎週木曜10月19日・26日・11月2日・9日・16日※いずれも13時30分～15時30分

▼場所 辰口福祉会館

▼受講条件 市内在住で、5日間受講後「のみ活倶楽部」などで活動できる人

▼定員 10人

▼受講費 2,000円(教材費含む)

▼申込締切 10月12日(木)

▼問合せ ふるさと振興公社(☎51-4513)

### からだバランス塾 秋の特別講座

男性限定の「男の筋トレ塾」を開催します。トレーニング機器を使い、正しいフォームでの筋力トレーニングや有酸素運動を行います。

▼日時 11月10日、17日、24日、12月1日(毎週金曜日) 13時30分～14時30分

▼場所 物見山総合体育館

▼定員 10名 ※男性限定

▼参加費 1,500円

▼持ち物 運動着、内履き

シューズ、タオル、飲み物など  
▼問合せ ふるさと振興公社(☎51-4513)

**小松産業技術専門学校  
訓練生募集**

CADオペレーション科の訓練生を募集します。

▼応募資格 健康で技能習得意欲があり、就職意欲がある人で、公共職業安定所長の受講あっせんを受けられる人。

▼訓練内容 3次元CADを中心とした機械製図の基礎知識

▼訓練期間 11月30日～平成30年3月15日

▼願書受付期間 10月2日～11月1日

▼選考方法 面接、書類選考および適性検査

▼問合せ 石川県立小松産業技術専門学校(☎0761-441183)

▼フラワーアレンジメント  
日程 月2回、水曜日(全10回) 10月11日スタート  
時間 19時30分～21時  
両教室とも、参加費1万3,000円、入会金1,000円、最少催行人数5名です。

▼問合せ クアハウス九谷(☎58-5050)

### 第9回能美市民綱引き 大会出場者募集

綱引き競技を通じて健康増進や体力向上に努めてみませんか。町会・町内会の部とフリーの部があります。12名以内「試合は8名(うち女性3名以上)で行う」を集めて参加ください。

▼日時 11月19日(日)8時受付開始

▼場所 根上体育館

▼対象 市内に在住・在勤・在学する中学生以上の方

▼参加費 1チーム1,000円(傷害保険料など)

▼申込締切 10月30日(月)

▼申込方法 市内各体育施設においてある参加申込書に必要事項を記入し、郵送またはFAXで申し込みください。

▼問合せ 市体育協会(根上体育館内)(☎55-2896、☎55-2899)

## 案内

### 里山の湯月替わり湯と 臨時休館のお知らせ

【月替わり湯はとむぎの湯】

▼日時 10月10日(火)終日

▼場所 里山の湯(露天風呂)

▼入浴料 大人510円、小人100円、3歳未満・無料

【臨時休館について】

里山の湯は施設改修のため、臨時休館します。利用者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほど、よろしくお願いたします。

▼休館日 10月23日(月)～27日(金)

▼問合せ 温泉交流館 里山の湯(☎51-2183)

### シルバー人材センター 事業普及啓発促進月間

シルバー人材センターは、ボランティア活動などの社会参加を通じての地域貢献を行っています。また、活動を通して、会員自身の生きがいや健康づくりを推進し、地域の活力となっています。毎年10月を普及啓発促進月間とし、理解と就業の機会確保に努めています。入会を希

望の方は、センターにお問い合わせください。

▼問合せ 能美市シルバー人材センター(☎58-4060)

### 中小企業退職金共済制 度を活用しませんか

中小企業退職金共済制度は国がサポートする中小企業のための退職金制度です。

掛金は全額非課税で一部を国が助成、パートさんや家族従業員も加入でき、社外積立のため管理も簡単です。

※詳しくは「中退共」で検索し、ホームページをご覧ください。

▼問合せ 中小企業退職金共済事業本部(☎03-6907-1234)

### 石川県最低賃金改正の お知らせ

▼時間額 781円(改正発効日10月1日)

使用者は、これより低い賃金で労働者を使用することはできません。詳細は石川労働局または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。また、石川労働局のホームページ <http://shikawa-roundoukyoku.jstie.mhlw.go.jp/> もご覧ください。

▼問合せ 石川労働局(☎076-265-4425)

### 愛の献血

献血は、健康な方なら誰でもできる身近なボランティアです。皆さまの温かい善意をお待ちしています。

▼日時 10月24日(火)9時30分～16時(休憩12時30分～13時30分)

▼場所 寺井地区公民館

※本人確認が必要な場合がありますので、運転免許証等身分を証明するものをお持ちください。

▼福祉課(☎58-2230)

### 法律相談を ご希望の方へ

金沢弁護士会では南加賀法律相談センターを運営し、法律相談を行っています。お気軽にご相談ください。※予約制です。

▼日時 毎週木曜日の13時～15時30分(一人あたり相談時間30分)

▼場所 小松商工会議所

▼相談料 5,400円(クレジットやサラ金などの借金の相談は初回無料)

▼問合せ 金沢弁護士会(☎076-221-0242)

### 河川でのサケの採捕は 禁止です

河川での「サケ」の採捕は、水産資源保護法で禁止されています。サケが河川に帰ってくるのは、皆さんがきれいな河川環境を実現するために努力してきた結果です。北の海から長旅を経て、産卵のために戻ってきた貴重なサケを、捕獲せず温かく見守ってください。

▼石川県農林水産部水産課(☎076-225-1652) (☎076-225-1656)

### 10月1日から7日は 公証週間

公正証書には極めて強い証明力があります。遺言を残すときや不動産売買など重要な取引には、公証人が作成する公正証書が安全確実です。

公証役場では普段から相談を無料で扱っています(平日の9時～17時)ので、事前連絡の上ご利用ください。

▼場所 小松公証役場(小松市日の出町1丁目126番地ソレアード2階)

▼問合せ 小松公証役場(☎22-0831)

### ふるさと振興公社【放課後児童クラブ支援員(時給)募集】

勤務場所	採用予定人数	資格	勤務時間	申込方法
辰口地区児童館	2名	保育士・幼稚園教諭を有する人・学校教育法の規程による教諭・児童クラブの指導に意欲のある人	月～金曜日 14時から18時(延長時19時まで)・土曜日(交代制)	市販の履歴書(JIS規格A3版)に必要事項を記入のうえ、10月20日(金)までに提出してください。

◆申込・問い合わせ 能美市ふるさと振興公社(☎52-8008)

### ▶ さらいギャラリー情報

「さらいギャラリー」では能美市美術作家協会による九谷焼や写真などの作品を展示しています。10月の作品は次の通りです。

ショーケース		壁面	
(陶芸)	糠川孝之	(写真)	北川典夫

問い合わせ:能美市ふるさと交流研修センター「さらい」(☎57-1212) (☎57-1213)

有料広告

# 有料広告

# 有料広告

# 主要行事・イベント実施予定

時/時間 場/場所 問/問い合わせ 料/料金

9月

## 里山のアート体験ツアー

時/15時～18時 場/「里山のアートフェスタ」総合受付 問/地域振興課 (☎ 58-2212)

～10月1日(日) 里山のアートフェスタ (能美のSACHIまつり)

時/10時～16時 場/辰口アーティスト村(湯屋・徳山町)  
問/里山のアートフェスタ実行委員会 (☎ 51-0385)

～10月1日(日)、10月7日(土)～8日(日) ナイトズ2017 (能美のSACHIまつり)

時/9時～21時(入園は20時まで) 場/いしかわ動物園 問/いしかわ動物園 (☎ 51-8500)

10月

7日(土) 地域おこし協力隊活動報告会

時/10時～12時 場/市民協働まちづくりセンター「のみにこ」 問/地域振興課 (☎ 58-2212)

第13回寺井地区一周駅伝競走大会

時/8時30分開会式(寺井地区公民館前) スタート:寺井小学校前 ゴール:寺井分室駐車場  
問/寺井地区公民館 (☎ 57-0030)

8日(日) 第13回寺井地区ソフトバレーボール大会

時/12時45分開会式 場/寺井体育館 問/寺井地区公民館 (☎ 57-0030)

16日(月) ふれあいあいさつデー

朝の登校時間に子どもたちへ声掛けをお願いします。問/生涯学習課 (☎ 58-2272)

能美の里山ガイドハイク (能美のSACHIまつり) (関連記事 25 ページ)

時/9時～15時 場/遣水観音山 問/能美の里山ファン倶楽部事務局 (☎ 51-2308)

21日(土) JAISTフェスティバル (能美のSACHIまつり)

時/10時～16時 場/北陸先端科学技術大学院大学 問/北陸先端科学技術大学院大学 (☎ 51-1042)

22日(日) 第17回たんと朗読倶楽部公演

時/13時30分開演 13時開場 場/根上総合文化会館 問/生涯学習課 (☎ 58-2272)

能美市賞・能美市表彰 表彰式

時/10時～ 場/根上総合文化会館  
問/総務課 (☎ 58-2200)

3日(金・祝)～11月5日(日) 能美市総合文化祭 (展示部門・文化協会)

場/根上総合文化会館など 問/生涯学習課 (☎ 58-2272)

～11月5日(日) 第35回九谷陶芸村まつり

場/九谷陶芸村 問/観光交流課 (☎ 58-2211)

11月

大野俊三ジャズライブ in 九谷陶芸村  
時/11月3日13時～13時30分  
場/九谷焼ビッグモニュメント前(無料)  
時/11月3日15時～16時  
場/能美市立九谷焼美術館(浅蔵五十吉美術館)内(有料1000円)  
問/観光交流課 (☎ 58-2211)

## 婚活イベントに参加しませんか 能美市主催 婚活イベント 参加者募集中

寺井地区公民館で食事やミニゲームなどを行い、男女で親睦を深める婚活イベントを能美市主催で開催します。参加ご希望の方は下記ホームページあるいはQRコードからお申込みください。

日時 10月28日(土)14時～17時

場所 寺井地区公民館

参加費 男性3000円、女性2500円

募集人数 男女各20名(先着順)

募集要件 市民あるいは市内の企業に勤務する30～45歳独身の女性

参加ご希望の方は下記ホームページまたはQRコードからお申込みください。

[http://www.city.nomi.ishikawa.jp/chiiki/collaborative\\_community\\_development/borakon.html](http://www.city.nomi.ishikawa.jp/chiiki/collaborative_community_development/borakon.html)

問い合わせ 地域振興課 (☎ 58-2212、☎ 58-2291)



能美市主催 婚活イベント  
10月28日(土)  
13時30分受付開始  
14時開始～

主催 能美市地域振興課  
共催 「てらかつ」にぎわい発掘チーム

食事をしながらミニゲームなどを開催します。

開催場所 寺井地区公民館 3階会議室  
参加費 【男性】3,000円 【女性】2,500円  
募集人数 男女各20名(先着順)  
募集要件 能美市民あるいは能美市内の企業に勤務する30～45歳独身の女性

申込み方法 参加ご希望の方は下記ホームページあるいはQRコードからお申込み下さい。  
[http://www.city.nomi.ishikawa.jp/chiiki/collaborative\\_community\\_development/borakon.html](http://www.city.nomi.ishikawa.jp/chiiki/collaborative_community_development/borakon.html)  
お問い合わせ 能美市地域振興課 0761(58)2212

## ウルトラアート 九谷焼干支絵皿コンテスト 開催!

来年の干支は「戌」。新年への想いを込めて、九谷焼の絵付けに挑戦してみませんか? 2種類の干支皿から1枚を選び、和絵具で絵付けしていただきます。

芸術の秋にふさわしいウルトラアートの干支絵皿コンテストにぜひご参加ください。

参加料 無料

場所 九谷焼陶芸館(月曜休館※祝日の場合は翌日休館、受付は9時から16時まで)

募集期間 10月1日(日)～12月26日(火)

※作品は後日焼き上がり次第、陶芸館で受け取れます。発送をご希望の場合は、別途送料が掛かります。(当日、当館窓口で受付します)

※干支皿のほか、ウルトラアートの五彩水玉皿も同時に絵付けしていただきます。絵付けした五彩水玉皿はアート作品の素材として活用させていただきます。なお、コンテストの対象ではありませんのでお渡しできません。

問い合わせ 観光交流課 (☎ 58-2211)



## “能美市アットホームタウン フェスティバル2017”開催!

11月は「ふるさと愛」をメインテーマとして、トップレベルのプロによる演奏や市内学校の吹奏楽部によるコンサートの音楽から伝統芸能の披露など皆さまに盛りだくさんの内容をお届けします。ぜひお楽しみください。

◆11月3日(金・祝) 大野俊三ジャズライブ in 九谷陶芸村

◆11月5日(日) 能美市文化協会合同公演会

◆11月11日(土) 市民文化・芸能大会

◆11月19日(日) 能美市アンサンブルコンサート

(市内中学校・寺井高等学校吹奏楽部演奏、ゲスト:遊学館高等学校バトントワリング部)

◆11月23日(木・祝) 第11回能美市ファミリーコンサート with 岩崎宏美

◆11月29日(水) 『東レ株式会社フレンドシップチャリティーコンサート2017』アトリウム 弦楽四重奏団演奏会

▶詳細は広報能美11月号折込のチラシをご覧ください。

問い合わせ 生涯学習課 (☎ 58-2272)

## アニメーションプログラミング体験教室 参加者募集

10月21日のJAISTフェスティバルにおいて、プログラミング体験教室を開催します。マウス操作でプログラミングできる初心者向けの内容です。親子でのご参加も大歓迎です。

日時 10月21日(土)9時30分から12時

会場 北陸先端科学技術大学院大学

定員 30名(申込先着順となります)

対象 パソコンの基本的な操作ができる方(年齢は問いません)

参加料 無料

参加申込方法

10月11日(水)までに電話またはメール(下記アドレスに必要事項を記載)でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ 能美市企画課 (☎ 58-2210)

(Eメール kikaku@city.nomi.lg.jp)

必要事項

1. お名前(漢字・ふりがな)
2. 住所
3. 電話番号
4. メールアドレス
5. ご自身を含む参加人数



申込用QRコード

## 能美ほっこりまつり

「能美の食材」や「手作り」にこだわった里山のイベントです。能美の自然、ひと、ものにふれて「ほっこり」しませんか。

日時 10月15日(日)9時～15時

場所 仏大寺町内

催し 食采ひろば、ほっこりカフェ、里山クラフト、野点など

アクセス 会場の仏大寺町周辺には駐車場が少ないので、こくぞう里山交流館の駐車場をご利用ください。会場までの無料シャトルバスが出ています。

車両通行止め 15日(日)7時～16時は、仏大寺町への侵入道路が車両通行止めになるため、遣水観音山霊水堂まで車で行けません。ご注意ください。

問い合わせ 能美ほっこりまつり実行委員会事務局 (☎ 51-3166)



8/16 友好を実感  
根上中学校親善使節団が訪韓

8月16日、根上中学校親善使節団として韓国・培材中学校を訪問していた生徒らが市役所を訪れ、市長に交流活動や成果を報告しました。一行は生徒10人と引率3人で構成され、8月13日から16日までソウル市内に滞在し、培材中学校での授業交流やホームステイをして交流を行いました。報告会では、「コミュニケーション力をつけることが大切だと強く感じた」「温かく迎えられ本当の家族のように仲良くなれた」など、生徒が一人ずつ感想を述べました。



報告会の後に記念撮影を行いました

8/17 かけがえのない体験  
JAPAN TENT で交流

第30回記念 JAPAN TENT が開催され、日本で学ぶ留学生約300人が石川県に集い「ふるさと愛」を総合テーマに、様々な学びとプログラムを通じて日本の歴史や豊かな伝統文化に触れ、理解を深めました。

能美市にも17日から20日まで、13の国・地域から23名の留学生が訪問しました。市長表敬訪問後、伝統工芸である九谷焼の魅力体験しました。また、BBQ交流会や、辰口まつりでの踊りへの参加など様々なプログラムで地域の方々と大いに交流を図りました。



和気あいあいの里でのBBQ交流会の様子

8/19 約1000人の踊り手あでやかに  
第36回辰口まつり開催

市役所本庁舎周辺で辰口まつりが開かれ、約8000人が来場。特設ステージでの多彩なパフォーマンスや商工会青年部による手作りお化け屋敷など工夫された催しに会場は盛り上がりました。

イベント会場では、加賀丸いもを練りこんだ特製麺を使用した「のみうどん」や能登牛の本格的なステーキなどのグルメが販売されたほか、今年はクラフトマーケットの出店もあり、来場者を楽しませました。

メインイベントのじょんから踊りコンクールには、町会や職場などでつくる27チームが出場。華やかな衣装を着飾った参加者が笑顔で踊りを披露しました。

①じょんからを楽しみながら踊る参加者たち②今年初開催のじょんからマルシェの陳列品③園児によるアトラクション④能美市交通安全協会と寺井警察署による白バイ体験コーナー。交通安全啓発のために、シートベルト体験車や飲酒後の視界を体験できるコーナーなども設けられた。



1



2



3



4

9/3 75歳以上の高齢者の長寿をお祝い  
敬老会「いつまでも元気で！」

市内3会場で敬老会が開かれました。来賓の方々からの祝辞の後、参加者はアトラクションの、保育園児による遊戯や中学校吹奏楽部による演奏、琴の生演奏などを楽しみました。

園児たちから、最後に「おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気でいてください!」と大きな声でメッセージが贈られた際には、会場が笑顔で包まれていました。



辰口保育園の園児たちの歌と踊りのアトラクション

8/19 加賀地区意見発表大会  
中学生が熱弁

根上総合文化会館で、第36回加賀地区中学生意見発表大会が開催され、加賀地区の4市町から25名が出場しました。

市内からの出場者

【上段左から】石田航輝さん(辰口中)、瀬川真大さん(辰口中)、吉田美空萌さん(根上中)、山田さくらさん(根上中)【下段左から】大家美優さん(辰口中)、中戸志穂さん(寺井中)、秋山和佳さん(寺井中)、長谷川愛さん(辰口中)



9/7 若手作家が絵付け作業  
マイスターメダル作成進行中

子どもマイスター賞で、小中学生の優秀者に贈られるマイスターメダルの絵付け作業が始まりました。このメダルは、真空の容器に九谷焼の陶板を封じ込め、時がたつと自然に蓋があく仕組みになっています。北陸先端科学技術大学院大学が最先端の技術と伝統文化を融合させ、作成を進めています。今年の絵付けは九谷焼作家、支援工房九谷の若手作家、県立九谷焼技術研修所の研究生が行い、11月18日の表彰式でメダルが授与されます。



メダルに絵付けをする支援工房九谷の作家

9/11 寺井高校生徒共同学習を実施  
男女共同参画共同学習会

寺井高校で、能美市男女共同参画推進委員と寺井高校生15人が、共同学習会を開催しました。

3年生を中心に、男女共同参画に関する基礎知識や、ワークライフバランスについて、共同で学習を行い、男女が共に輝く社会についての知識を深めました。

また、参加した寺井高校生は、11月12日に開催する「能美市男女共同参画フォーラム2017」で、学習内容を発表します。



学習会の様子

## いしかわ動物園に行こう！

### ■ 萌えの世界～小さな小さなカメレオン～

動物学習センターでエボシカメレオンの展示が始まったのは、今年の2月でした。展示していたのは1匹のオスと2匹のメス。メスたちは間もなく卵を産み、それらを孵卵器で温めて約6ヶ月が過ぎたこの9月、ようやく待望の赤ちゃんたちが次々と出てきました。

赤ちゃんといっても、侮ってはいけません。独立して動く両眼、環境によって変化する体色、アンモナイトのようにたたんだ尻尾など、小さくても一人前のカメレオンなんです。それはもう、“かわいい”を超越して“萌え”の世界。カメレオンマニアでなくても癒されること、請け負います。エボシカメレオンの赤ちゃん、動物学習センターでまもなく公開です。どうぞご期待ください。



### ■ [10月のイベント]

- ・ ナイトズー：10月1日(日)、7日(土)、8日(日)
  - ・ 秋のふれあいまつり：10月7日(土)～9日(月・祝)
  - ・ イケメン・コンテスト結果発表ほか
  - ・ 絵画ワークショップ：10月22日(日)
- 動物画家、西野健太郎さんと一緒に動物画を作製

## みんなの図書館

### おすすめの一般書



**むーさんの自転車**  
ねじめ正一 [著]  
中央公論新社

長野と高円寺。2つの街で少年・正雄が大きく成長していく“平成版純情商店街”。小林一茶の句とともに物語が展開する小説。

※イベントについて詳しくは、ホームページ、各図書館だよりをご覧ください。

### おすすめの児童書



**にんぎょうのおいしゃさん**  
マーガレット・ワイス・ブラウン [文]  
PHP 研究所

ひげ先生は、人形のお医者さん。怪我や病気の人形たちに呼ばれると、小さなバッグを持って駆けつけます。ひげ先生にみってもらったら、みんな元気びんぴん！ところが、ひげ先生が風邪をひいてしま...

### Event

#### ■ 寺井図書館

「らいちゃんミニコンサート」  
日時 10月17日(火) 12時30分～13時  
出演 平野佳子、山本聖子、南出明美、徳田浩市  
対象 どなたでも  
内容 ピアノ演奏、歌など

#### 「おはなしリレー」

日時 10月28日(土) 14時～15時  
場所 2階 視聴覚ホール  
対象 幼児～大人の方  
出演 読書ボランティアのみなさん  
内容 リレー形式で読み聞かせや紙芝居などを上演します。簡単な工作もあります。

#### ■ 辰口図書館

「わらべうたとえんげきの広場はちみつの秋のおはなし会」  
日時 10月14日(土) 14時～15時  
場所 2階 ホール  
出演 奈良井伸子、本倉晶子  
対象 どなたでも  
内容 ライアーの演奏と共に楽しむ「音楽とおはなし」

#### ■ 根上図書館

「こどもおはなしランド 秋のおはなし会」  
日時 10月21日(土) 14時～  
場所 おはなしのへや  
出演 ね、おはなしよんでの会

### 8/21～8/23 市とJAISTが合同開催 プログラミング教室

北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)で、市内小学校4～6年生を対象にした「夏休みプログラミング体験学習」が開催され、40名が参加しました。これは、市とJASITが連携事業の一環として主催し、HIRP(ICT研究開発機能連携推進会議)との共催で開催されました。

体験学習では、JAISTヒューマンライフデザイン領域 浦正広助教を始め学生らの指導により、パソコンを使ったアニメーションの作成や、プログラミングでのロボットの操作を体験し、児童たちはプログラミングの基礎を学習しました。



参加した児童は、「機械が自分の言うとおりに動いてすごいと思った」「難しかったけど、わかりやすく教えてくれたからよくわかった」と感想を述べていました。

### 8/17 かけがえのない体験 湯野小贈り物

湯野小学校の6年生4人が九谷焼資料館を訪れ、九谷焼についてまとめた手づくりの大型絵本を贈りました。湯野小学校では、毎年5年生時に九谷焼をテーマとした総合的な学習を行っており、今回の絵本は、平成28年度の5年1組24人が作成したものです。

絵本は段ボール製で、九谷焼の作り方や五彩の特徴などが写真やイラストを使用してわかりやすくまとめられています。児童たちは「ぜひ飾って、いろんな人に見てもらえたらうれしい」と絵本を、九谷焼資料館の中矢進一館長に手渡しました。



1ページずつ、頑張ったところや工夫したところを中矢館長に伝える児童たち

### 宝くじの助成により、太鼓を整備 九谷太鼓保存会チビツ子九谷太鼓

九谷太鼓保存会チビツ子九谷太鼓が、コミュニティ助成事業の助成金を受け、太鼓を修理・新調しました。コミュニティ助成事業とは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施されているもので、今回太鼓4台の購入と、5台の皮の張り替えを行いました。



辰口まつりでは、整備された太鼓で子どもたちは見事な演奏を披露していました。

2つのジャンボ同時発売 笑いが止まらない2つのジャンボ！

5億円

10月11日(水)発売

各1枚300円

地元で夢を買いましょう!!

# 相談

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
弁護士無料法律相談 (1回30分で4人まで) <b>要予約</b>	ふれあいプラザ 問/社会福祉協議会 (☎58-6200)	3日(火)・24日(火)	13:30～15:30
行政書士特別講習会 成年後見制度がわかる講座①	ふれあいプラザ テーマ/「成年後見制度ってなんだろう ～基礎知識編～」 問/社会福祉協議会 (☎58-6200)	19日(木)	13:30～15:30
心配ごと相談・行政相談	寺井地区公民館 辰口福祉会館 根上窓口センター 問/社会福祉協議会 (☎58-6200)	5日(木) 15日(日) 25日(水)	13:30～15:30
こころの相談 (精神科医 <b>要予約</b> )	市健康福祉センター「サンテ」 問/福祉総合支援センター (☎58-2231)	6日(金) (毎月第1金曜日)	14:30～16:30
消費者生活相談	問/消費生活センター(市役所本庁舎) (☎58-2248)	毎週(月)～(金)	10:00～17:00



# 国際交流

問/生涯学習課 (☎58-2272)

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
日本語教室 対象/市内に在住・在勤の外国人	根上学習センター	7・14・21・28日(土)	10:00～12:00
	岩内コミュニティセンター 託児利用料 300円/回	3・10・17・24・31日(火)	10:00～11:30
	JAIST 学生寄宿舎	3・10・17・24・31日(火)	15:10～16:40
バジムの国際交流サロン テーマ/チョコの日	根上総合文化会館 204 会議室 参加費/100円(当日集金) ※未就学児はご遠慮ください。	28日(土)	16:00～18:00

## ふるさと納税のご寄附

ご厚志ありがとうございます  
8月(公表希望者のみ記載、敬称略、寄附申込順)  
井上裕治(東京都) 村上陽子(東京都)  
長尾一正(東京都)  
宮川享之(東京都)  
渡邊隆彦(愛知県)



## マイナンバーカード受け取りの休日窓口

日時 10月29日(日) 9:00～12:00  
場所 能美市役所本庁舎 市民課  
※交付場所が根上・寺井窓口センターになっている方で、休日窓口(市民課)での受け取りを希望される方は、4日前までに市民課へご連絡ください。

## ご寄附 ご厚志ありがとうございます

8月11日～9月12日 (敬称略)  
西原物産株式会社(野々市市)

## 今月の口座振替

- 10月25日(水) 口座振替  
上下水道料(8月分)、後期高齢者医療保険料(第7期)
  - 10月31日(火) 口座振替  
下水道受益者負担金(第2期) 介護保険料(第7期)、  
市民税・県民税(第3期)、国民健康保険税(第7期)
- ※上下水道料は、残高不足などで口座振替とならなかった場合、翌月の10日(振替日が休日の場合は翌営業日)に再振替を行います



# 10月の子育てカレンダー

市内各施設で、未就園児とその保護者を対象に施設で催しや相談会を行っています。お気軽にご参加ください。



行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
親子のつどい“にこにこ” 対象/未就園児	子育て支援センター 問/子育て支援センター (☎58-8200)	10日(火)・30日(月)	10:00～11:00
赤ちゃんひろば 対象/1歳まで	子育て支援センター 問/子育て支援センター (☎58-8200)	2日(月) 20日(金)	10:00～11:00 13:30～14:30
わくわくひろば 対象/1歳～未就園児	『遠足』 場所/物見山運動公園(来丸町ワ42番地) (現地集合・雨天中止) 問/子育て支援センター (☎58-8200)	4日(水)	10:00～11:30
のびのびキッズ 対象/0歳～3歳	寺井地区全児童館 寺井中央児童館(親子の集い) 根上地区全児童館 根上中央児童館(親子の集い)	20・27日(金) 13日(金) 13・27日(金) 20日(金)	10:30～11:30
親子サロン	岩内児童館 根上北部児童センター 粟生コミュニティセンター 問/社会福祉協議会 (☎58-6200)	3・10・17・24日(火) 4・11・18・25日(水) 5・12・19・26日(木)	9:30～13:30 9:30～13:30 9:30～13:30
すくすく相談	能美市健康福祉センター「サンテ」 持ち物/母子健康手帳 ※4日はカウンセラーの相談あり(要予約) 問/健康推進課 (☎58-2235)	4日(水)・16日(月)	受付10:00～10:30
おっぱいの相談日 対象/妊婦～産後3か月頃の産婦	能美市健康福祉センター「サンテ」 持ち物/母子健康手帳、タオル2～3枚 問/健康推進課 (☎58-2235)	23日(月)	受付10:00～11:00

# 子育て お知らせ・イベント

## 育児講座『積木であそぼう』

たくさんの積木でダイナミックに遊びます。子どもだけではなく大人も楽しめますよ。

日時:10月18日(水) 10:00～11:30  
場所:子育て支援センター  
対象:2歳以上の子どもと保護者(能美市在住)  
講師:童具共育認定講師 西川一美氏  
申込:10月5日(木) 9:00～  
定員:15組

## にこにこ2歳児の会

寺井保育園の園庭で遊びます。

日時:10月19日(木) 10:00～11:00  
場所:子育て支援センター  
対象:平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれのお子さんと保護者(能美市在住)  
持ち物:お茶

## 子どもをむずかしくしない子育て講座

子どもとの関わりを良くするためには、どうしたらよいか一緒に考えましょう。

日時:10月24日(火) 10:00～11:30  
場所:子育て支援センター  
対象:18歳未満の子どもをもつ保護者の方(能美市在住)  
講師:臨床心理士 谷口亘  
託児:10人まで  
申込締切:10月16日(月)

こちらに記載のある3つの催し全て、問い合わせは子育て支援センター(☎58-8200)(☎58-8500)までお願いします。

# 九谷焼の世界に触れる

九谷人物考(全8話)  
— 第4話 —

世界を魅了した九谷磁器

「鳥を描く」展に寄せて

明治時代、世界を席巻し魅了した「ジャパンクタニ」と呼ばれた九谷磁器は、360年前の古九谷以来の「九谷は絵が生命」という制作信条を堅持しつつ造形と色彩の美が極まった作品群と高く評価されています。

明治10年(1877年)頃までにウィーンやフィラデルフィア、パリなど欧米の各地で開催された万国博

金彩色絵花鳥図四足香炉  
綿野吉二商店製 鶏声磯ヶ谷美術館蔵



覧会で評判を取り、同20年(1887年)には日本陶磁器界の貿易額でトップに躍り出ました。九谷がナンバードワンであった華々しい時代、九谷の全生産高の7〜8割が海を渡り欧米富裕層の暮らしを彩ったのです。

戦後、経済成長を遂げた日本に、これらが買い戻される時代が訪れました。いわゆる「里帰り品」です。これによつて今わたしたちがその驚愕の技巧と卓抜した画力を目の当たりにすることができるのです。

栃木県にある鶏声磯ヶ谷美術館は、先代館長の磯ヶ谷正道氏が一代で収集した「ジャパンクタニ」約2000点にのぼる一大コレクションを保管・展示しています。今回の展覧会は、九谷焼資料館の開館35周年を記念して、友好館である鶏声磯ヶ谷

このコーナーでは「能美まほろば物語」と「九谷焼の世界に触れる」を隔月でお送りします。

美術館の全面協力で開催されるものです。

花鳥画を描いたジャパンクタニを磯ヶ谷コレクションの中から選りすぐって59件82点を借用展示中です。さまざまな鳥たちが九谷の器の中で生き生きと華やかに描かれています。ジャパンクタニは寺井に工場を設け横浜や神戸に商店を設立した綿野吉二、綿谷平兵衛、井出善太郎ら九谷貿易商とその依頼で渾身の筆を揮った名画工たちが制作し、欧米へ船積みされていたのです。

また、今回、綿野商店製で二代本多源右衛門が絵を付けた大花瓶一対が、磯ヶ谷美術館と九谷焼資料館に1点ずつ別々に所蔵されていたことが判明し、わが国で約120年ぶりに揃って展示されるのも見どころです。

文：九谷焼資料館館長 中矢進一  
問：九谷焼資料館(☎58-6100)

## 編集後記

▽取材ではいろいろな人との出会いがあります。本で知識を得ることも良いですが、生の声を聞き、その人のまとう空気を感ずる。そこから得られるものは、格段に大きいと思います。多くのことを吸収し、仕事にいかしていきたいです。 柚子  
▽今月の「農業特集」のために風景の写真を撮ろうと市内を巡りました。どこに行ってもいい写真が撮れ、写真を選ぶのに一苦労。秋が深まりつつある色鮮やかな風景に心が躍りました。 雛



### 人口と世帯数

平成29年9月1日現在

●人口 50,083人  
(前月比 +31)  
男 24,838人 女 25,245人  
●世帯数 18,461世帯  
(前月比 +33)

【お詫びと訂正】広報能美8月号「九谷焼の世界に触れる」で年号記載の誤りがありました。誤：文化4年(1804)、文化2年(1802) 正：文化4年(1807)、文化2年(1805) お詫びして訂正申し上げます。

